

GROWI.cloud セキュリティチェックシート

2025年3月13日版

本資料は、「クラウドサービスレベルのチェックリスト」(経済産業省)に基づき、株式会社 WESEEK の提供する wiki システムのセキュリティについてまとめたものです。

No		種別	サービスレベル項目例	規定内容	測定単位	設定
アプリケーション運用						
1	可用性	サービス時間	サービスを提供する時間帯(設備やネットワーク等の点検／保守のための計画停止時間の記述を含む)	時間帯	24時間365日となります。(計画停止／定期保守を除く)	
2		計画停止予定通知	定期的な保守停止に関する事前連絡確認(事前通知のタイミング／方法の記述を含む)	有無	有、実施約5営業日前までに GROWI.cloud 上のお知らせページ(https://growi.cloud/news) および Twitter で通知いたします。	
3		サービス提供終了時の事前通知	サービス提供を終了する場合の事前連絡確認(事前通知のタイミング／方法の記述を含む)	有無	有、タイミングの規定はないが、GROWI.cloud および Twitter で通知いたします。	
4		突然のサービス提供停止に対する対処	プログラムや、システム環境の各種設定データの預託等の措置の有無	有無	無、現時点で予定はありませんが、データを抽出して提供するなど何らかの対応を検討しています。	
5		サービス稼働率	サービスを利用できる稼働率(計画サービス時間ー停止時間)÷計画サービス時間	稼働率(%)	有、最新の稼働率の公開はしてありませんが、プランごとに SLO 値は設定しております。	
6		ディザスタリカバリ	災害発生時のシステム復旧サポート体制	有無	有、1日1回以上のバックアップを行っております。	
7		重大障害時の代替手段	早期復旧が不可能な場合の代替措置	有無	有、即座に復旧が可能なよう、バックアップの世代管理を行っております。	
8		代替措置で提供されるデータ形式	代替措置で提供されるデータ形式の定義を記述	有無(ファイル形式)	有、JSON ファイル群の zip 形式 (GROWI DB の dump データ)	
9	信頼性	アップグレード方針	バージョンアップ／変更管理／パッチ管理の方針	有無	有、1か月に数回ほどの頻度でアップデートしております。事前告知は原則行わず、リリース後に GitHub 上のリリースページ (https://github.com/weseek/growi/releases) で報告いたします。特に、お客様へお知らせしたい内容の場合は、GROWI.cloud 上のお知らせページ (https://growi.cloud/news) でも報告することがあります。	
10		平均復旧時間(MTTR)	障害発生から修理完了までの平均時間(修理時間の和÷故障回数)	時間	公開していません。	
11		目標復旧時間(RTO)	障害発生後のサービス提供の再開に関して設定された目標時間	時間	公開していません。	
12		障害発生件数	1年間に発生した障害件数／1年間に発生した対応に長時間(1日以上)要した障害件数	回	回数は公開していませんが、個別の障害の内容については GROWI.cloud 上のお知らせページ (https://growi.cloud/news) にて公開しております。	
13		システム監視基準	システム監視基準(監視内容／監視・通知基準)の設定に基づく監視	有無	有、ネットワーク/GROWI/GROWI 動作に必要なミドルウェアの死活監視を常時実施しております。	
14		障害通知プロセス	障害発生時の連絡プロセス(通知先／方法／経路)	有無	有、障害発生時に弊社担当者へ速やかに通知され、対応を実施します。ユーザへの報告は GROWI.cloud 内のお知らせ(https://growi.cloud/news) および Twitter 経由で行います。	
15		障害通知時間	異常検出後に指定された連絡先に通知するまでの時間	時間	定めはございませんが、できる限り早く通知します	
16		障害インシデントを収集／集計する時間間隔	障害インシデントを収集／集計する時間間隔	時間(分)	1分間隔で監視しております	
17	性能	サービス提供状況の報告方法／間隔	サービス提供状況を報告する方法／時間間隔	時間	障害発生時のみ GROWI.cloud 内のお知らせ(https://growi.cloud/news) および Twitter 経由で行います。	
18		ログの取得	利用者に提供可能なログの種類(アクセスログ、操作ログ、エラーログ等)	有無	有、GROWI.cloud 上の操作画面よりアクセスログ、操作ログ(監査ログ)、エラーログをご確認いただけます。	
19		応答時間	処理の応答時間	時間(秒)	規定なし	
20		遅延	処理の応答時間の遅延継続時間	時間(分)	規定なし	
21		パッチ処理時間	パッチ処理(一括処理)の応答時間	時間(分)	規定なし	
22		カスタマイズ性	カスタマイズ(変更)が可能な事項／範囲／仕様等の条件とカスタマイズに必要な情報	有無	有、IPアドレスフィルタリング、ベーシック認証、外部SAML連携、その他 GROWI.cloud 上で設定可能な項目についてカスタマイズ可能です。	
23		外部接続性	既存システムや他のクラウド・コンピューティング・サービス等の外部のシステムとの接続仕様(API、開発言語等)	有無	有、GROWI については GROWI Docs にて API を公開しております。 https://docs.growi.org/en/api/rest-v3.html	
24		同時接続利用者数	オンラインの利用者が同時に接続してサービスを利用可能なユーザ数	有無(制約条件)	無、同時接続利用者数の制限はありません。	
25	サポート	提供リソースの上限	ディスク容量の上限／ページビューの上限	処理能力	有、ご利用のプランに応じて、利用可能なストレージ容量の上限があります。(有料オプションにて増設可能)	
26		サービス提供時間帯(障害対応)	障害対応時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	10:00 ~ 18:00 (障害の影響度により例外有り)	
27		サービス提供時間帯(一般問合せ)	一般問合せ時の問合せ受付業務を実施する時間帯	時間帯	10:00 ~ 18:00	
データ管理						
28	データ管理	バックアップの方法	バックアップ内容(回数、復旧方法など)、データ保管場所／形式、利用者のデータへのアクセス権など、利用者に所有権のあるデータの取扱方法	有無／内容	有、プランにより回数が異なりますが、1日1回以上バックアップを実施しております。また、お客様ご自身でも、GROWI (OSS) によるデータのアーカイブ機能により手動のバックアップ相当が可能です。	
29		バックアップデータを取得するタイミング(RPO)	バックアップデータをとおり、データを保証する時点	時間	https://docs.growi.org/is/admin-guide/management-cookbook/export.html	
30		バックアップデータの保存期間	データをバックアップした媒体を保管する期限	時間	https://growi.cloud/price-and-features 上記の期間中のバックアップデータは保管されます。	
31		データ消去の要件	サービス解約後の、データ消去の実施有無／タイミング、保管媒体の破壊の実施有無／タイミング、およびデータ移行など、利用者に所有権のあるデータの消去方法	有無	有、利用者自身が GROWI (OSS) の削除を実施可能です。	
32		バックアップ世代数	保証する世代数	世代数	プランにより異なりますが、下記ページをご参照ください。 https://growi.cloud/price-and-features	
33		データ保護のための暗号化要件	データを保護するにあたり、暗号化要件の有無	有無	有、TLSv1.2/v1.3 にて通信を暗号化しています。(保存データの暗号化は行っておりません)	
34		マルチテナントストレージにおけるキー管理要件	マルチテナントストレージのキー管理要件の有無、内容	有無／内容	有、お客様毎に異なる DB アクセスの認証情報を作成、利用しております。	
35		データ漏えい・破壊時の補償／保険	データ漏えい・破壊時の補償／保険の有無	有無	有、損害賠償保険には加入していませんが、利用規約に定められた範囲での補償に加えて、別途有償で個別契約を締結することで任意の額の補償をすることが可能です。(契約締結時に弊社も損害賠償保険に加入します)	
36	セキュリティ	解約時のデータポータビリティ	解約時、元データが完全な形で迅速に返却される、もしくは責任を持ってデータを消去する体制を整えており、外部への漏えいの懸念のない状態が構築できていること	有無／内容	有、GROWI 削除前にお客様に自身でデータアーカイブ機能を実施してデータ取得を行うことが可能です。 https://docs.growi.org/is/admin-guide/management-cookbook/export.html また、GROWI 削除時にデータの削除も実施しております。	
37		預託データの整合性検証作業	データの整合性を検証する手法が実装され、検証報告の確認作業が行われていること	有無	無	
38		入力データ形式の制限機能	入力データ形式の制限機能の有無	有無	有、入力項目の要件に合わせて形式や長さのチェックを行っています。	
セキュリティ						
39	セキュリティ	公的認証取得の要件	JIPDECやJQA等で認定している情報処理管理に関する公的認証 (ISMS、プライバシーマーク等) が取得されていること	有無	無	
40		アプリケーションに関する第三者評価	不正な侵入、操作、データ取得等への対策について、第三者の客観的な評価を得ていること	有無／実施状況	有、脆弱性報告を外部から受け、脆弱性対応を実施し、JVN にて対応状況を公開しているため	
41		情報取扱い環境	提供者側でのデータ取扱い環境が適切に確保されていること	有無	有、サーバにアクセスする事が出来るのは、システム運用担当のスタッフに限定しています。また、必要時のみ権限を付与するような作業フローを整備しております。	
42		通信の暗号化レベル	システムとやりとりされる通信の暗号化強度	有無	有、TLSv1.2/v1.3 にて通信を暗号化しています。	
43		会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の確認	会計監査報告書における情報セキュリティ関連事項の監査時に、担当者へ以下の資料を提供する旨「最新のSAS70Type2監査報告書」「最新の18号監査報告書」	有無	無	
44		マルチテナント下でのセキュリティ対策	異なる利用企業間の情報隔離、障害等の影響の局所化	有無	有、お客様毎に異なる DB を利用しております。	
45		情報取扱者の制限	利用者のデータにアクセスできる利用者が限定されていること 利用者が組織にて規定しているアクセス制限と同様な制約が実現できていること	有無／設定状況	有、サーバにアクセスする事が出来るのは、システム運用担当のスタッフに限定しています。また、必要時のみ権限を付与するような作業フローを整備しております。	
46		セキュリティインシデント発生時のトレーサビリティ	IDの付与単位、IDをログ検索に利用できるが、ログの保存期間は適切な期間が確保されており、利用者の必要に応じて、突発的に期間内に提供されるか	設定状況	保管しているログから調査可能です。	
47	セキュリティ	ウイルススキャン	ウイルススキャンの頻度	頻度	ソースコードに対して数回/日 (GitHub による Code Scanning)	
48		二次記憶媒体の安全性対策	バックアップメディア等では、常に暗号化した状態で保管していること、廃棄の際にはデータの完全な抹消を実施し、また検証していること、USBポートを無効にしデータの貸し出しの制限等の対策を確していること	有無	[有] 二次記憶媒体を使用せず、クラウドサービス内の複数リージョンに対してバックアップを実施しております。	
49		データの外部保存方針	データ保存時の各種法制度の下におけるデータ取扱い及び利用に関する制約条件を把握しているか	把握状況	把握しております。	